

「元気とやま創造計画アクションプラン(R5年度版)」

政策の柱	未来とやま	政策名	1 出会いから結婚、妊娠、出産までの切れ目のない支援の推進
政策目標	結婚を希望する人が結婚し、すべての子どもを持ちたいと願う人が、安心して妊娠・出産ができる社会が実現していること。		

主な事業等

(単位:千円)

施策	内容	【参考】 R5予算額
(1)結婚を希望する男女のサポートの充実及び気運の醸成	■結婚を希望する男女の出会いの場の提供 <ul style="list-style-type: none"> とやまマリッジサポートセンター運営事業 結婚を希望する男女を支援するため、個別マッチング等を実施 とやま結婚応援サポート事業 企業や団体等が実施する婚活イベントへの支援 TOYAMATCH運営事業 出会いや交流、結婚を希望する独身者と、独身者を支援する県内事業者をつなぐ「プラットフォーム」を運営 	28,200 1,600 7,600
(2)いのちの尊さを学ぶライフプラン教育の推進	■異年齢交流の促進 <ul style="list-style-type: none"> とやまの高校生ライフプラン教育充実事業 高校生の赤ちゃんふれあい体験の実施、ライフプラン教育に関する副教材の活用等 とやまの小・中学生ライフプラン教育充実事業 冊子の活用や赤ちゃんとのふれあい体験等を通して、小・中学生が自らの生き方を考えるライフプラン教育を系統的に実施 思春期ピアカウンセラー交流促進事業 大学生や専門学生の中からピアカウンセラーを養成し、高校や学園祭等で、結婚、妊娠、出産を含めたライフプランに関する啓発や相談を実施 ■男女共同参画の普及啓発 <ul style="list-style-type: none"> 【拡】デジタルも学べる！女性のキャリアデザイン応援事業(再掲) 就労に直結するデジタルスキルを身に着けた女性人材育成を念頭に、就業意欲の向上を図るキャリア形成支援策を実施 男女共同参画推進事業(再掲) 男女共同参画推進員による普及啓発活動の実施 	2,000 1,043 200 2,785 7,350
(3)周産期保健医療体制の整備	■周産期保健医療体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 周産期母子医療センター運営事業 総合周産期母子医療センターである県立中央病院と地域周産期母子医療センターに対する運営費補助 新生児医療担当医確保事業 NICUへ入室する新生児を担当する医師に対する手当での支給 ■周産期保健医療連携体制の推進 <ul style="list-style-type: none"> 周産期医療対策事業 総合周産期母子医療センター(県立中央病院)や各地域の病院、診療所など関連施設の相互連携を促進するための協議会の開催等 	96,615 1,932 4,779
(4)母と子の健康づくりへの支援	■子どもの健やかな成長のための支援 <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児総合相談支援ネットワーク事業 障害児及び養育者に対する相談体制の充実及び関係機関との連携体制の整備 乳幼児健診精度向上事業 乳幼児健診等に携わる保健師等のスキルアップ研修の実施 母乳育児推進活動、母子保健推進員活動への助成 先天性代謝異常等検査事業(タンデムマス法 新生児マススクリーニング) 疾患の早期発見、早期治療により心身障害の予防又は軽減を図るための先天性代謝異常等の検査 オンライン小児医療相談事業 専門医によるオンライン小児医療相談サービスの実施 ■安全で安心な妊娠・出産のための情報提供、相談体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 不安を抱えた妊婦への支援事業 妊娠・出産に悩む者に対する相談窓口を充実し、産科受診への同行や居場所の提供等を支援 切れ目のない妊娠・出産包括支援推進事業 妊娠期から子育て期にわたり切れ目なく支援を行う市町村に対し、ネットワークの構築や研修による人材育成等を支援 ■子どもの急病についての相談体制や実情に応じた小児救急医療体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 子ども医療電話相談事業 子どもの病気やケガ等に対する電話相談を実施 小児初期救急センター運営事業 小児初期救急センターの運営を支援 	1,518 663 364 16,805 9,768 5,518 1,212 12,737 5,100

<参考>

活動指標

指標名	現況 R3年度	目標		指標の説明
		R3 (2021年度)	R8 (2026年度)	
子育て世代包括支援センター設置市町村数	15市町村	15市町村 達成	—	子育て世代包括支援センターを設置した市町村数
高校生の赤ちゃんふれあい体験を実施した学校数	28校 (R1)	増加させる	増加させる	県立高校における「高校生の赤ちゃんふれあい体験」を実施した学校数 ※現況：R2・R3は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止する学校もあり、数値の参考とならないため、R1の数値とする